

FAX 06-6233-3111

創元社

https://www.sogensha.co.jp/

〒541-0047大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL 06-6231-9010

【東京支店】〒101-0051東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL 03-6811-0662



※担当者名が未記入の場合、取次店都合で配本がなくなる可能性があります。

担当者名

年 月 日

☆締め切り日を過ぎた場合は注文扱いで出荷

コーナー：歴史

日本史

史料で読む庶民の暮らし

幕末女性の生活

日記に見るリアルな日常

受注締切：2月27日／搬入予定：3月13日



条件：新刊委託  
B6変型／並製／予240頁

村上紀夫著／本体予価2,000円

ISBN 978-4-422-20184-9 C0021

幕末の暮らしを女性自身が書き残した日記から読み解く、歴史学入門書。ご近所との付き合い、飼い猫の一生、妊娠と出産、伝染病への対処、年中行事など、史料は高校までに学ぶ幕末の事件史とは全然違った細やかで豊かな世界を我々に見せてくれるだろう。用いるのは、滝沢馬琴の息子に嫁いだ路(みち)の日記、和歌山城下の質屋に嫁いだ峯(みね)の日記、和歌山藩藩校の助教の娘小梅の日記、河内国古市の商家の娘サクの日記である。

著者略歴

村上 紀夫 (ムラカミ ノリオ) ……1970年愛媛県今治市生まれ。大谷大学大学院文学研究科博士後期課程中退、博士(文学・奈良大学)。奈良大学文学部史学科教授。著書に『怪異と妖怪のメディア史—情報社会としての近世』、『江戸時代の明智光秀』、『歴史学で卒業論文を書くために』(以上、創元社)。ほかに、『近世京都寺社の文化史』(法蔵館)、『まちかどの芸能史』(解放出版社)、『文献史学と民俗学—地誌・随筆・王権』(風響社)などがある。

目次(予定)

- はじめに—近世女性日記から
- 第一章 一年—季節と年中行事 正月と節分／ひなまつり／端午の節句／盆行事／誕生日／季節の移ろい
  - 第二章 日々のくらしとなりわい 食と宴／猫の生涯／江戸時代の金魚飼育／あきない／贈答と貸し借り／ご近所さん／縫い物
  - 第三章 事件と災害 大塩平八郎の乱／黒船の来航／火事は怖い／安政大地震／ええじゃないか
  - 第四章 家族と女性の一生 家族の病と死／婿養子と婚礼／妊娠と出産／産瘵
- おわりに—路、最期の日／あとがき／引用史料・主要参考文献／図版典拠一覧

既刊

大正女官、宮中語り 皇室の茶坊主  
本体1,800円 978-4-422-20167-2 本体2,400円 978-4-422-20169-6

注冊数

冊

コーナー：歴史

日本史、現代史

近代日本メディア議員列伝・10巻

神近市子の猛進

婦人運動家の隘路

受注締切：2月17日／搬入予定：3月5日



\*書影は既刊のものです。

条件：新刊委託  
四六／上製／予350頁

石田あゆ著／本体予価2,700円

ISBN 978-4-422-30110-5 C0336

女子英学塾(後の津田塾大学)在学中から青鞥社に参加、東京日日新聞記者となり社会主義思想に接近するが、1916年に恋愛関係のもつれから大杉栄を刺傷して懲役2年の刑を受け(日蔭茶屋事件)、出所後は『女人芸術』『婦人文芸』創刊に参加して評論活動を行った。戦後は民主婦人協会を設立、1953年日本社会党から衆議院議員に当選すると、売春防止法の制定等に尽力した。本シリーズ唯一の女性代議士がいよいよ登場。

著者略歴

石田 あゆ (イシダ アユウ) ……1973年大阪府生まれ。京都大学大学院文学研究科博士後期課程単位認定退学。京都大学博士(文学)。京都精華大学教育推進センター講師を経て、現在、桃山学院大学社会学部社会学教授。専攻はメディア社会論、文化社会学。著書に『ミッチー・ブーム』(文春新書)、『戦時婦人雑誌の広告メディア論』(青弓社)、『戦時下の化粧品広告』(創元社)など。

既刊

※『近代日本メディア議員列伝』シリーズ好評発売中。同封の注文書で在庫のご確認をお願いします。

注冊数

冊

コーナー：社会

ノンフィクション

健康、スポーツ

軟式ボールの社会学

近代スポーツの日本的解釈の可能性

受注締切：2月27日／搬入予定：3月13日

三谷 舜著／本体予価3,000円

ISBN978-4-422-20480-2 C0036

野球、ソフトボール、テニスで使用される「軟式ボール」に着目し、スポーツの構成要素である「用具」が、スポーツが持つおもしろさや教育性といった内在的な価値にいかに関わっているのか、人々がそれらをどのように受容し、発展させてきたのかを明らかにする。敗戦後の物資不足と教育現場での普及の中で日本独自に発展した軟式ボールの発明と普及は、「近代スポーツの日本的解釈」の発明と普及の系譜であるとも言えよう。

著者略歴

三谷 舜 (ミタニ シュン) ……1994年鳥取市生まれ、その後大阪府東大阪市にて育つ。2021年より中京大学スポーツ科学部任期制講師。2023年立命館大学大学院社会学研究科応用社会学専攻博士課程後期課程修了、博士(社会学)。専門はスポーツ社会学、スポーツ文化論。特に、スポーツ用具とスポーツの変容の関連について研究している。また、ソフトボールの指導者としても活動し、2023年U23男子ワールドカップに日本代表総務スタッフとして帯同し準優勝。2023年から大学男子選抜チームのアシスタントコーチも務める。主な著書に『スポーツ社会学事典』(共著、丸善出版)、『パルクールにおける「環境の用具化」：パルクールにおけるスタイルと環境の考察に向けて』(立命館大学人文科学研究科紀要130号)、『パルクールと都市：トレーサーのエスノグラフィ』(共訳、ミネルヴァ書房)、『サーフィン・スケートボード・パルクール：ライフスタイルスポーツの文化と政治』(共訳、ナカニシヤ出版)などがある。

注冊数

冊

条件：新刊委託  
A5／並製／予240頁

FAX 06-6233-3111

創元社

https://www.sogensha.co.jp/

〒541-0047大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL 06-6231-9010

【東京支店】〒101-0051東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL 03-6811-0662



※担当者名が未記入の場合、取次店都合で配本がなくなる可能性があります。

担当者名

年 月 日

☆締め切り日を過ぎた場合は注文扱いで出荷

コーナー：心理学

心理学一般

犯罪心理学

受注締切：2月21日／搬入予定：3月10日

犯罪を生む心、社会を守る心

心理学ビジュアル百科 司法・犯罪心理学編



条件：新刊委託  
A5／並製／232頁

大上 渉編／本体3,600円

ISBN 978-4-422-11838-3 C0311

犯罪の原因は8つに絞られる？ 社会的に嫌悪される3つのパーソナリティとは？ 犯罪は予測できるか？ 厳罰化で犯罪は減らせるか？ ——人間のダークサイドを解き明かし、対処を図る学問分野として、心理学の中でも特に高い関心が寄せられている司法・犯罪心理学。本書では、犯罪原因論から犯罪捜査、防犯、裁判、矯正処遇、犯罪被害者支援まで、社会の様々な難問に取り組みながら大きな発展を見せているその全貌を紹介する。

編者略歴

大上 渉 (オオウエ ワタル) ……福岡大学人文学部教授。日本犯罪心理学会全国区理事。専門は犯罪心理学・認知心理学。主要著書・論文『特殊詐欺の心理学』(分担執筆、誠信書房)、『テロリズムの心理学』(分担執筆、誠信書房)、『テキスト 司法・犯罪心理学』(分担執筆、北大路書房)、『意識的な行動の無意識的な理由——心理学ビジュアル百科 認知心理学編』(分担執筆、創元社)、『日本における国内テロ組織の犯行パターン』(心理学研究) など。

既刊

心理学ビジュアル百科  
本体3,200円 978-4-422-11622-8

意識的な行動の無意識的な理由  
心理学ビジュアル百科 認知心理学編  
本体2,400円 978-4-422-11684-6

私たちはなぜ傷つけ合いながら助け合うのか  
心理学ビジュアル百科 社会心理学編  
本体2,700円 978-4-422-11786-7

注冊数

冊

コーナー：心理学

臨床心理学

カウンセリング

スクールカウンセラーの第一歩 改訂新装版

受注締切：2月17日／搬入予定：3月5日



条件：新刊委託  
四六／並製／248頁

内田利広、内田純子著／本体2,400円

ISBN978-4-422-11837-6 C3011

スクールカウンセラー(SC)として活動を始めたばかりの初任者、またはSCを目指す大学生・院生に向けて、学校現場への入り方、教職員や保護者との関係の持ち方、生徒や保護者との面接の仕方までを網羅したSCのための「実用書」。派遣先が決まってから学校へ入り、面接・周囲との連携を行うまでの一連の流れの中で、必要となる実践的知識や心構えなどを手取り足取り解説する。装いも新たに状況の変化にあわせてアップデート。

著者略歴

内田利広 (ウチダ トシヒロ) ……鹿児島県生まれ。博士(心理学)、臨床心理士、公認心理師。九州大学教育学部助手(心理教育相談室主任)、京都教育大学教育学科講師、助教授(准教授)、教授を経て、現在は龍谷大学心理学部教授、京都教育大学名誉教授、八幡市教育支援センター・スーパーバイザー、神戸親和大学大学院非常勤講師。京都市立中学校スクールカウンセラー、スクールカウンセラー全国研修会ワーキンググループ委員などを歴任。著書に『学校カウンセリング入門』(分担執筆、ミネルヴァ書房)、『改訂版 はじめて学ぶ生徒指導・教育相談』(編著、金子書房)、『期待とあきらめの心理——親と子の関係をめぐる教育臨床一』(単著、創元社)、『フォーカシング指向心理療法の基礎』(単著、創元社)、『母と娘の心理臨床——家族の世代間伝達を超えて』(単著、金子書房)、『スクールカウンセラーという仕事』(共著、青弓社) などがある。

内田純子 (ウチダ ジュンコ) ……福岡県生まれ。臨床心理士、公認心理師。単科精神科病院での臨床心理士、大学附属臨床心理相談室カウンセラーや大学学生相談室での相談員、カウンセリング専門機関勤務を経て、現在は京都市・京都府スクールカウンセラー。著書に『スクールカウンセラーという仕事』(青弓社)、『教育相談の理論と実践』(分担執筆、ふくろう出版) がある。

既刊

スクールカウンセリング モデル100例  
本体3,200円 978-4-422-11379-1

スクールカウンセリングのこれから  
本体1,600円 978-4-422-16768-8

神田橋條治 スクールカウンセラーへの助言100  
本体2,600円 978-4-422-11768-3

注冊数

冊

コーナー：心理学

臨床心理学

カウンセリング

受注締切：2月27日／搬入予定：3月13日

アカデミア叢書

ことばとプレイセラピー

乳幼児期のこころを育む心理臨床

黒川嘉子著／本体予価3,800円

ISBN 978-4-422-11653-2 C3311

プレイセラピーは代表的な子どもの心理療法だが、子どもは「まだ大人のように話すことができない」から、身近な遊びを用いてアプローチするという短絡的理解にとどまっている面は否めない。本書では、子ども特有の“ことば”に着目し、養育者やセラピストなど他者との情動的な共有体験のなかで生み出される潜在空間 potential space の体験を描き、その子どもらしく、こころを育むとはどのようなことかを提示する。

著者略歴

黒川嘉子 (クロカワ ヨシコ) ……奈良女子大学大学院生活環境科学系臨床心理学領域准教授。2001年京都大学教育学研究科臨床教育学専攻博士後期課程研究指導認定退学。京都大学博士(教育学)。臨床心理士、公認心理師。専門は臨床心理学、乳幼児期からの子どもと養育者への心理臨床(プレイセラピー、発達障害、子育て支援、小児科領域など)の実践と研究。著書に『情動と発達・教育——子どもの成長環境(情動学シリーズ3)』(分担執筆、朝倉書店、2015年)、『遊びからみえる子どものこころ』(分担執筆、日本評論社、2014年)、『臨床心理学——全体的存在として人間を理解する』(分担執筆、ミネルヴァ書房、2009年) などがある。

条件：新刊委託  
A5／上製／予140頁

既刊

※「アカデミア叢書」シリーズ好評発売中。同封の注文書で在庫のご確認をお願いします。

注冊数

冊